

## 小学校外国語活動

### 1 教育課程改善のポイント

- 児童や地域の実態に応じた学年ごとの適切な目標を設定する。
- コミュニケーションを図る楽しさが味わえる活動を充実させる。
- 言語や文化について体験的に理解を図る活動を充実させる。

### 2 全面実施に向けて取組が求められること

#### (1) 移行期間における指導のポイント

- ア 移行期間（平成 22 年度）中は、学校の判断により、新学習指導要領によることも可能です。授業時数については、外国語活動の年間時数と総合的な学習の時間の年間時数を足して 110 時間になるようにします。
- イ 全面実施に向け研修を充実させ、教師の指導力の向上を図りましょう。
- ウ 『英語ノート』等の教材の活用方法について研究・研修をしましょう。

#### (2) 適切な年間指導計画と題材構成の工夫

- ア 以下の手順を参考に、2 年間を見通した年間指導計画を作成しましょう。
  - ①外国語活動のねらいを踏まえ、児童や学校、地域の実態に応じて、2 年間ではぐくみたい児童の姿を明確にし、各学年ごとの目標を設定する。
  - ②日常生活や学校生活などの身近なものから始まって、国際理解的なものへと発展していくような流れをイメージする。その際、英語ノートや既存の各市町村や学校の指導計画等を参考に、児童の興味・関心等の実態に応じた題材を決定する。【資料 1】
  - ③学校行事等で体験したことや他教科等で学んだことが生かせるように系統的に題材を配列する。【資料 2】
  - ④これらの題材に、コミュニケーション活動を意図的・計画的に配置し、コミュニケーションを図る楽しさが体験でき、ある題材で学んだ語彙や表現が他の題材においてもスパイラルに積み重なっていく流れとなるよう心がける。
- イ 言語や文化に関する内容の指導については、コミュニケーションに関する内容との関連を図り、体験的に学習が進められるように計画しましょう。
  - ・言語や文化について、単に知識・理解として教えていくのではなく、外国語の音声やリズムに慣れ親しませることに重点を置いて、児童がコミュニケーションなどの体験を通して、自ら日本語との違いや言葉のおもしろさに気付けるように工夫しましょう。その際、指導内容が必要以上に細部にわたったり、形式的になったりしないように心がけましょう。
- ウ 外国語でのコミュニケーションを体験させるに当たり、「コミュニケーションの場面」や「コミュニケーションの働き」に留意して指導の計画を立てましょう。

・「コミュニケーションの場面」

(ア)あいさつ、自己紹介、食事、道案内など「特有の表現がよく使われる場面」

(イ)家庭での生活、学校での学習や活動、地域の行事、子どもの遊びなど「児童の身近な暮らしにかかわる場面」

・「コミュニケーションの働き」

(ア)相手との関係を円滑にする (イ)気持ちを伝える (ウ)事実を伝える

(エ)考えや意図を伝える (オ)相手の行動を促す

・題材を設定し、自分の考えや意見を表現させる場面においては、児童が知っていたり使える表現には制限があります。しかし、1時間の中で数多くの単語や表現を取り上げることで、児童にとって負担となってしまう状況が予想されます。中・長期的に単語や表現がスパイラルに使用され、積み重なっていくように系統性を意識した計画の作成を心がけましょう。

エ 外国語でのコミュニケーションを体験させる際には、音声面を中心とし、文字や単語の扱いについては、児童の発達の段階を考慮した表現を用い、児童にとって身近なコミュニケーションの場面を設定しましょう。【資料3】

・外国語を初めて学習する段階であることを踏まえると、文字指導は、外国語の音声に慣れ親しんだ段階で開始するように配慮することが必要です。ALT や外国語に堪能な地域人材の人々とのチーム・ティーチングが毎時間可能とは限りませんので、CD などの音声教材を積極的に活用しましょう。指導計画の作成の際に音声面の計画も考慮していくことも大切です。また、クラスルームイングリッシュや既習の表現など簡単な表現を繰り返し使用していくことで、児童は自然にそれらの表現に親しむことができます。

・アルファベットなどの文字指導については、たとえば、学習済みのローマ字との違いに気付けるような単語を扱ったコミュニケーション活動を設定したり、大文字や小文字に触れる段階にとどめるなど、中学校の外国語科の指導とも連携させ、児童に対して過度の負担を強いることのないよう留意しましょう。

・発音と綴りの関係については、中学校学習指導要領により中学校段階で扱うものとされており、小学校段階では取り扱うこととはされていません。

オ 言葉によらないコミュニケーションの手段もコミュニケーションを支える手段であることを踏まえ、ジェスチャーなどを取り上げ、その役割を体験的に理解させる場面を設定しましょう。

・例えば、児童が知らない単語を扱う際に、音声のみの場合とジェスチャーを交えた表現の両方を示すことで、ジェスチャーの効果について体験的に理解させていくなどの場面も設定したいものです。

カ ネイティブスピーカー等とのチーム・ティーチングを行う場合には、これらの方々が有効に活用できるような題材配列や指導内容を計画しておきましょう。

・例えば、ある小学校において、「月末に集中して ALT の訪問がある。」といった場合には、題材「私たちの町を ALT の John 先生に紹介しよう」において、月末に練習や発表の場面を配列するような計画にしておくといよいでしょう。

**キ 小中学校の連続性・一貫性を重視し、小学校の指導内容を明確にしましょう。**

- ・中学校での「コミュニケーションの基礎づくり」につながる年間 35 時間程度で養える「コミュニケーションの素地づくり」をしっかりとイメージした指導計画の作成を心がけましょう。
- ・小・中の連携として、指導計画や児童・生徒の実態等を紙媒体や電子媒体等で交換することはとても大切です。さらに、お互いが授業参観やティーム・ティーチングを行ったり、校内研修や部会に参加するなどの交流も効果的です。また、中学生が小学生に中学校の行事や部活動などを外国語で紹介するなどの、子ども同士の交流を行い、成果を上げている中学校区もあります。

**(3) その他**

指導計画の作成と並行して教育環境等の準備を進めましょう。

- ・教材や教具の作成やその共有方法の構築
- ・視聴覚教材の活用方法や教育環境の整備

**【参考計画例】**

- 既存の年間指導計画に英語ノートの内容を取り入れて作成された年間指導計画例 **【資料 1】**  
みどり市立大間々南小学校
- 英語ノートの指導資料をもとに、児童が体験したことや児童の興味・関心が高い活動を組み込んだ題材計画例 **【資料 2】** 「自分の夢を紹介しよう」 富岡市立高瀬小学校
- 英語ノートの展開例をもとに、児童の身近な話題等を取り扱い、活動内容を修正した 1 時間の授業展開例 **【資料 3】** 「いろいろな衣装を知ろう」 桐生市立新里中央小学校

【資料１】 既存の年間指導計画に英語ノートの内容を取り入れて作成された年間指導計画例

5年生 英語活動年間指導計画

| 時間 | 単元            | 内容                      | 目標                                                                      | 扱う表現                                                                                                                    | 国際理解  | 英語ノート         | ワークシート | 振り返りシート |
|----|---------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------|--------|---------|
| 1  | 自己紹介をしよう      | 自己紹介をしよう①               | 自分が好きなスポーツや食べ物について友達に伝え、楽しく英語で自己紹介することができる。                             | I like ～.                                                                                                               |       |               |        |         |
| 2  |               | 自己紹介をしよう②               | 自分の趣味や好きな物について、英語を使って楽しく自己紹介をすることができる。                                  | My hobby is ～. I like ～. Who am I?                                                                                      |       |               | ○      |         |
| 3  |               | 世界の「こんにちは」を知ろう          | いろいろな言葉の「こんにちは」にふれ、様々な国の挨拶の表現に親しむとともに、言葉にこめられた意味や思いに興味をもつ。              | I am from ～. Are you from ～? / Yes, I am.                                                                               | 異文化理解 | Lesson1       |        |         |
| 4  | いろいろな言い方      | 英語の発音に慣れよう              | 日本語として使っている言葉と実際の英語の発音の違いに気づき、友達と楽しくコミュニケーションを行う。モンスタージェームを楽しむ。         | sweater, towel, soccer, … カタカナ表記の外来語(食べ物、動物、その他)                                                                        |       | Lesson6       | ○      |         |
| 5  |               | ロバート先生の好きなものを予想しよう      | ALTに質問したいことを考え、好きな物についてALTと楽しくコミュニケーションを図る。ALTについて様々なことを知り、国際理解を深める。    | Do you like (play) ～?                                                                                                   |       |               | ○      | ○       |
| 6  |               | 12ヶ月の言い方に慣れよう           | 12ヶ月の言い方に慣れ、自分の誕生月を友達に伝えたり友達の誕生月を訪ねたりしながら楽しくコミュニケーション活動を行っている。          | January ～ December (12ヶ月) Do you have ～?                                                                                |       | Lesson3⑥      |        | ○       |
| 7  |               | いろいろなものの言い方に慣れよう①       | 日本語の中で使われている外来語と英語のアクセントの違いに気づき親しみ、言葉のおもしろさや豊かさに関心し、英語を使って積極的に友だちにかかわる。 | Do you have ～? Yes, I do. / No, I don't.                                                                                |       | Lesson6       |        | ○       |
| 8  |               | いろいろなものの言い方に慣れよう②       | 日本語の中で使われている外来語と英語のアクセントの違いに気づき親しみ、言葉のおもしろさや豊かさに関心し、英語を使って積極的に友だちにかかわる。 | Do you have ～? Yes, I do. / No, I don't.                                                                                |       | Lesson6       |        |         |
| 9  | 友だちのことを知ろう    | 自分が好きなスポーツや教科について伝え合おう① | 好きなスポーツや教科について、英語で楽しくコミュニケーションすることを通して、友達の新たな一面に気づくことができる。              | What ～ do you like? I like ～.                                                                                           |       | Lesson8       | ○      |         |
| 10 |               | 自分が好きなスポーツや教科について伝え合おう② | 好きなスポーツや教科について、英語で楽しくコミュニケーションすることを通して、友達の新たな一面に気づくことができる。              | What ～ do you like? I like ～.                                                                                           |       | Lesson8       |        |         |
| 11 |               | 自分が好きなスポーツや教科について伝え合おう③ | 友だちに好きな教科を尋ねたり答えたりする英語表現を使って、コミュニケーションを図りながらお互いを知る。                     | What ～ do you like? I like ～.                                                                                           |       | Lesson8       | ○      | ○       |
| 12 | ジェスチャーと数字     | ジェスチャーをしよう              | いろいろなジェスチャーがあることを知り、国や文化によってジェスチャーにも違いがあることを知る。                         | Hello. How are you? I am ～.                                                                                             | 異文化理解 | Lesson2       |        | ○       |
| 13 |               | 数で遊ぼう                   | 世界には指を使ったいろいろな数え方があることを知り、友達と積極的に関わりながら数字を使ったゲームに取り組む。                  | 1～20の数字                                                                                                                 | 異文化理解 | Lesson3       |        |         |
| 14 | 学校・県・日本を紹介しよう | いろいろな教室の名前を英語で言おう       | いろいろな教室の言い方に慣れ、ALTにそれぞれの教室の用途を伝えたり、ALTの母国での学校の教室について聞いたりする。             | classroom, Teachers' room, Music room, library など                                                                       |       |               | ○      | ○       |
| 15 |               | 休み時間は何をしているの？           | 自分が休み時間をどこで過ごしているのか友達に伝えたり、友達がどこで過ごしているのか尋ねたりしながら、友達と楽しくコミュニケーションをとる。   | Where are you during break time? (I'm in the Music room (computer room, library, ...).)                                 |       |               | ○      | ○       |
| 16 |               | 大間々町内のあなたの好きな場所は①       | 大間々町内の自分が好きな場所について伝える活動とおし、英語を使って聞いたり、話したりしている。                         | How do you say in English?                                                                                              | 日本文化  |               |        |         |
| 17 |               | 大間々町内のあなたの好きな場所は②       | 大間々町内のいろいろな場所を英語で言えるようにするとともに、友達と積極的ににかかわる。                             | What place do you like in Omama? I like ～. Why? Because ～.                                                              |       |               | ○      | ○       |
| 18 | 外国を知ろう①       | 世界の国旗                   | それぞれの国旗について、ALTやHRTの説明を聞き、自分の好きな国旗や相手の好きな国旗について英語で伝え合う。                 | This flag has three colors. This flag has six(many)stars. など I like ～. What flag do you like?                           | 異文化理解 |               |        | ○       |
| 19 |               | 外国のお金で買い物をしよう           | 英語を使って買い物活動をしながらか友達とコミュニケーションを図ることで、友だちの新しい一面を知る。                       | Change please? How much is this?                                                                                        | 異文化理解 |               |        | ○       |
| 20 |               | 外来語を知ろう                 | 外来語とそのもととなる語とでは、音が違うことに気づき、本来の英語の発音に慣れる。                                | banana, cabbage, lemon, tomato, cake, donut, milk, soccer ball, basketball, glove, gorilla, koala, kangaroo, TV, camera | 異文化理解 | Lesson6       |        | ○       |
| 21 | 外国を知ろう②       | ハロウィンを楽しもう①             | ハロウィンの起源や意味を学び、体験をおして他国の文化や風習を知る。                                       | Jack o'lantern, Monster, Pumpkin, Ghost, Dracula, Coffin... Trick or treat.                                             | 異文化理解 |               |        |         |
| 22 |               | ハロウィンを楽しもう②             | ハロウィンの起源や意味を学び、体験をおして他国の文化や風習を知る。                                       | Jack o'lantern, Monster, Pumpkin, Ghost, Dracula, Coffin... Trick or treat.                                             | 異文化理解 |               |        |         |
| 23 | 道案内をしよう       | いろいろな建物を英語で言おう          | いろいろな場所の言い方に慣れることができる。                                                  | school, station, bank, park, library, barber, police box, fire station, bookstore                                       |       | Lesson5⑥      |        | ○       |
| 24 |               | 道案内の表現に慣れよう             | 建物などの名前や道案内の表現に慣れることができる。                                               | go straight, turn right(left), walk, stop                                                                               |       | Lesson5⑥      |        |         |
| 25 |               | 道案内をしよう                 | 場所を聞いたり教えたりすることができる。                                                    | Where is your house? go straight, turn right/left, stop                                                                 |       | Lesson5⑥      |        | ○       |
| 26 | 外国を知ろう③       | 世界の時刻を調べよう①             | 数字や時刻の言い方、聞き方に慣れるとともに、世界には時差があることを知る。                                   | What time is it in New York now? It's～.                                                                                 | 異文化理解 | Lesson7⑥      |        | ○       |
| 27 |               | 世界の時刻を調べよう②             | 時刻の言い方や、たずね方に慣れるとともに、外国の現地時刻やそれぞれの国の様子に興味をもつ。                           | What time is it in New York now? It's～.                                                                                 | 異文化理解 | Lesson7⑥      | ○      | ○       |
| 28 | 外国を知ろう④       | 外国のジャンケンに挑戦しよう          | 友達を誘いながら、外国のジャンケンを楽しむ、外国にも日本のジャンケンと同じ三つともえの考え方があることを知る。                 | Let's play Chinese <i>janken</i> .                                                                                      | 異文化理解 |               |        | ○       |
| 29 |               | 新学期はいつから                | いろいろな国の新学期が始まる時期を調べ、国によって新学期が始まる時期が異なることを知る。                            | When does the school start? In September.                                                                               | 異文化理解 |               |        | ○       |
| 30 |               | 世界の祭を知ろう                | 世界の祭りについて尋ねたり答えたりしながら、国によってさまざまな祭りがあることを知り、文化や風習の違いにふれる。                | I'm from ～. What is this? ○○ festival is ～.                                                                             | 異文化理解 |               |        |         |
| 31 |               | 外国の食べ物を知ろう              | 身近な食べ物について、英語を使って友だちやALTに尋ねたり質問に答えたりしながら、楽しく交流する。                       | Where is ～ from?                                                                                                        | 異文化理解 | Lesson6       |        |         |
| 32 | 将来の夢を話そう      | すごろくを楽しもう               | すごろくを楽しみながら、いろいろな表現を使って友だちと会話をする。                                       | I like dogs. I like blue. Do you like soccer? one, two, three, four, five,.....                                         |       | Let's Enjoy 3 |        |         |
| 33 |               | いろいろな職業の言い方に慣れよう①       | 様々な職業の言い方に慣れる。                                                          | teacher, doctor, nurse, baseball player, cook, singer, police officer, engineer,...                                     |       | Lesson9⑥      |        |         |
| 34 |               | いろいろな職業の言い方に慣れよう②       | 世界には自分たちと同じように将来の夢を描いている子どもがいることを知るとともに、将来つきたい職業について話されていることを聞いて理解する。   | What do you want to be? I want to be a soccer player.                                                                   |       | Lesson9⑥      |        |         |
| 35 |               | 将来の夢を紹介しよう              | 将来なりたい職業について友だちに聞いたり答えたりする。                                             | I want to be a ～.                                                                                                       |       | Lesson9⑥      |        |         |

\*「英語ノート」の欄の丸数字は、他学年の英語ノートを活用することを表します。

# 6年生 英語活動年間指導計画

| 時間 | 単元             | 内容                | 目標                                                                        | 扱う表現                                                                                                                           | 国際理解  | 英語ノート    | ワークシート | 振り返りシート |
|----|----------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|--------|---------|
| 1  | 自己紹介をしよう       | 自己紹介をしよう①         | 自分が好きなスポーツや食べ物、教科について友達に伝え、楽しく英語で自己紹介することができる。                            | I like～.                                                                                                                       |       |          |        |         |
| 2  |                | 自己紹介をしよう②         | 自分の趣味や好きな物について、英語を使って楽しく自己紹介をすることができる。                                    | My hobby is ～. I like ～. Who am I?                                                                                             |       |          | ◎      |         |
| 3  |                | 世界の「こんにちは」を知ろう    | いろいろな言葉の「こんにちは」にふれ、様々な国の挨拶に親しみながら、言葉にこめられた意味や思いに興味をもつ。                    | I am from ～. Are you from ～? / Yes, I am. What is famous in your country?                                                      | 異文化理解 | Lesson1⑤ |        |         |
| 4  | いろいろな言い方       | ロバート先生にインタビューしよう  | グループごとにALTにいろいろな質問をしながらコミュニケーションを図り、ALTについて様々なことを知ることによって国際理解を深める。        | Do you ～? Are you ～? What ～ do you like (play)? など                                                                             | 異文化理解 |          | ◎      |         |
| 5  |                | 12ヶ月と日付の言い方に慣れよう  | 英語での12ヶ月の言い方や日付(序数)の言い方に慣れ英語の音声やリズムに親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさを感じる。    | January ～December (12ヶ月)、序数(1st～31th)                                                                                          | 日本文化  | Lesson3  | ○      | ○       |
| 6  |                | いろいろなものの言い方に慣れよう① | 外来語と英語のアクセントの違いに気づき親しみ、言葉のおもしろさや豊かさを感じるとともに英語を使って積極的に友達にかかわる。             | Australia, France, Italy / baseball, soccer, tennis, /hamburger, sandwich, pizza など                                            |       | Lesson6⑤ |        | ○       |
| 7  |                | いろいろなものの言い方に慣れよう② | 外来語と英語のアクセントの違いに気づき親しみ、言葉のおもしろさや豊かさを感じるとともに英語を使って積極的に友達にかかわる。             | Are you from ～? Do you play ～? Do you like ～?                                                                                  |       | Lesson6⑤ |        |         |
| 8  | できることは何かを伝え合おう | できることを紹介しよう       | 「～できる」の言い方に慣れ、自分ができていることを伝えたり友達ができることを聞いたりしながら、楽しくコミュニケーションを図ることができる。     | I can ～. Can you ～? / Yes, I can. No, I can't.                                                                                 |       | Lesson4  |        | ○       |
| 9  |                | 友達に何ができるか紹介しよう①   | 「～できる」の言い方に慣れ、自分ができていることを伝えたり友達ができることを聞いたりしながら、楽しくコミュニケーションを図ることができる。     | I can ～. Can you ～? / Yes, I can. No, I can't.                                                                                 |       | Lesson4  |        | ○       |
| 10 |                | 友達に何ができるか紹介しよう②   | どんなことができるか友達に尋ねたり答えたりする英語表現を使って、コミュニケーションを図り、楽しみながら交流している。                | Can you make ～? / Yes, I can. No, I can't.                                                                                     |       |          | ○      | ○       |
| 11 | アルファベットについて    | アルファベットを探そう①(大文字) | アルファベットの発音を聞き取ることとおして、大文字について親しむことができる。                                   | A～Z(大文字)                                                                                                                       |       | Lesson1  |        | ○       |
| 12 |                | アルファベットを探そう②(小文字) | アルファベットの発音を聞き取ることとおして、小文字について親しむことができる。                                   | a～z(小文字)                                                                                                                       |       | Lesson1  |        | ○       |
| 13 | 学校・県・日本を紹介しよう  | いろいろな教室を英語で伝えよう   | いろいろな教室の言い方に慣れ、ALTにそれぞれの教室の用途を伝えたり、ALTの母国での学校の教室について聞いたりする。               | classroom, Teachers' room, Music room, library など                                                                              |       |          | ○      | ○       |
| 14 |                | 休み時間は何をしているの      | 自分が休み時間をどこで過ごしているのか友達に伝えたり、友達がどこで過ごしているのか尋ねたりしながら、友達と楽しくコミュニケーションをとる。     | Where are you during break time? In the music room (computer room, library, ....).                                             |       |          | ○      | ○       |
| 15 |                | あなたの好きな県は？①       | さまざまな県について尋ねたり答えたりしながら英語で楽しくコミュニケーションを行う。自分の好きな県について、その理由を英語で言えるように準備できる。 | How do you say in English?                                                                                                     | 日本文化  |          | ○      | ○       |
| 16 |                | あなたの好きな県は？②       | さまざまな県について尋ねたり答えたりしながら英語で楽しくコミュニケーションを行う。自分の好きな県について、その理由を英語で説明できる。       | What prefecture do you like? I like ～. Why? Because ～.                                                                         |       |          | ○      | ○       |
| 17 | 外国を知ろう         | いつてみたい国を紹介しよう①    | 外国から来た人の自己紹介や世界の国旗の説明を聞いて、日本と外国のとの生活、習慣、行事などの違いを知り、多様なものの見方や考え方があることに気づく。 | Green, yellow, blue, and white. A circle and a diamond in the center. This is Brazil.                                          | 異文化理解 |          |        | ○       |
| 18 |                | いつてみたい国を紹介しよう②    | 外国から来た人の自己紹介や世界の国旗の説明を聞いて、日本と外国のとの生活、習慣、行事などの違いを知り、多様なものの見方や考え方があることに気づく。 | I want to go to △△. I like ～. I want to see ～                                                                                  | 異文化理解 |          |        | ○       |
| 19 |                | いつてみたい国を紹介しよう③    | 行きたい国やその理由について友達と聞き合う活動をする。                                               | What country do you want to go? I want to go to △△. I like ～. I want to see ～                                                  | 異文化理解 |          | ○      | ○       |
| 20 |                | ハロウィンを楽しもう①       | ハロウィンの起源や意味を学び、体験をとおして他国の文化や風習を知る。                                        | Jack o' lantern, Monster, Pumpkin, Ghost, Dracula, Coffin... Trick or treat.                                                   | 異文化理解 |          |        |         |
| 21 |                | ハロウィンを楽しもう②       | ハロウィンの起源や意味を学び、体験をとおして他国の文化や風習を知る。                                        | Jack o' lantern, Monster, Pumpkin, Ghost, Dracula, Coffin... Trick or treat.                                                   | 異文化理解 |          |        |         |
| 22 | 道案内をしよう        | いろいろな建物を英語で言おう    | いろいろな場所の言い方に慣れることができる。                                                    | school, station, bank, park, library, barber, police box, fire station, bookstore                                              |       | Lesson5  |        | ○       |
| 23 |                | 道案内の言い方に慣れよう      | 建物などの名前や道案内の表現に慣れることができる。                                                 | go straight, turn right(left), walk, stop                                                                                      |       | Lesson5  |        |         |
| 24 |                | 道案内をしよう           | 場所を聞いたり教えたりすることができる。                                                      | Where is your house? go straight, turn right/left, stop                                                                        |       | Lesson5  |        | ○       |
| 25 | 自分の一日を紹介しよう    | 世界の時刻と天気調べよう①     | 数字や時刻の言い方、聞き方に慣れることができるとともに世界には時差があることを知る。                                | one, two three, ..... ten, eleven, twelve, thirteen, fourteen,..... What time is it in New York? It's 10:30 (in New York now). | 異文化理解 | Lesson7  |        | ○       |
| 26 |                | 世界の時刻と天気調べよう②     | 時刻や天気の言い方や、たずね方に慣れ、いろいろな国の現地時刻やそれぞれの国の様子に興味をもつ。                           | What time is it in New York now? It's 10:30 (in New York now). How is the weather? It's fine(cloudy, rainy, snowy)             | 異文化理解 | Lesson7  | ○      | ○       |
| 27 |                | 自分の一日を紹介しよう①      | What time ～? 等の時間を表す英語表現を使い、自分の一日の過ごし方や先生の一日の過ごし方について、尋ねたり、答えたりする。        | What time do you get up? I get up at 6:00. I eat breakfast at 7:00.                                                            |       | Lesson7  |        | ○       |
| 28 |                | 自分の一日を紹介しよう②      | What time ～? 等の時間を表す表現を使い、自分の生活表を作成し、その生活表について担任やALTに紹介する。                | What time do you get up? I get up at 6:00. I eat breakfast at 7:00.                                                            |       | Lesson7  |        |         |
| 29 |                | 自分の一日を紹介しよう③      | 時間を表す英語表現を使い、グループで自分の一日を紹介したり、友達の一日の過ごし方を聞いたりして、楽しみながら交流をする。              | Hello, My name is ( ). I get up at 6:00. do homework at 10:00.                                                                 |       | Lesson7  |        | ○       |
| 30 | 英語劇に挑戦しよう      | 大きなかぶ①            | 世界には様々な民話があり、日本語になっている民話の中には外国のものがあることに気づくとともに、世界の物語に興味をもつ。               | grandpa, grandma, girl, dog, cat, mouse, Please help me. 他                                                                     | 異文化理解 | Lesson8  |        |         |
| 31 |                | 大きなかぶ②            | 「大きなかぶ」の面白さを理解したうえで英語での台本を考え、各自のセリフを練習する。                                 | Please come here. What's the matter? It's heavy. Do your best! 他                                                               |       | Lesson8  |        |         |
| 32 |                | 大きなかぶ③            | 「大きなかぶ」の英語劇を発表し合う。                                                        | Please come here. What's the matter? It's heavy. Do your best! 他                                                               |       | Lesson8  |        |         |
| 33 | 将来の夢を話そう       | いろいろな職業の言い方に慣れよう  | 様々な職業の言い方に慣れる。                                                            | teacher, doctor, nurse, baseball player, cook, singer, police officer, engineer,...                                            |       | Lesson9  |        |         |
| 34 |                | 将来の夢を伝え合おう        | 来夢について友達に聞いたり答えたりする。                                                      | What do you want to be? I want to be a soccer player.                                                                          |       | Lesson9  |        |         |
| 35 |                | 将来の夢についてスピーチしよう   | 将来になりたい職業について、クラスの友達にスピーチをするときに友達のスピーチを聞き取る。                              | I want to be a soccer player.                                                                                                  |       | Lesson9  |        |         |

＊「英語ノート」の欄の丸数字は、他学年の英語ノートを活用することを表します。

## 【資料 2】

### 英語ノートの指導資料をもとに、児童が体験したことや児童の興味・関心が高い活動を組み込んだ題材計画例 「自分の夢を紹介しよう」

#### 指導と評価の計画（4 時間予定）

| 時<br>数 | 評価<br>規<br>準                                                                                                                                                                                             | 評価の観点 |   |   | 評価項目                                                  | 支援及び留意点                                                                                                                            |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---|---|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        |                                                                                                                                                                                                          | ①     | ② | ③ |                                                       |                                                                                                                                    |
|        | ①コミュニケーションを図ろうとする態度<br>積極的に自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友だちの夢を聞き取ったりしようとしている。<br>②言語や文化についての体験的な理解<br>日本語と英語の表現の違いや共通点に気付き、様々な職業の言い方に興味をもつ。<br>③外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ<br>どのような職業につきたいかを尋ねたり、答えたりする表現を使うことができる。 |       |   |   |                                                       |                                                                                                                                    |
| 1      | ●ねらい<br>○主な学習活動                                                                                                                                                                                          |       | ○ |   | ・様々な職業の英語での言い方に興味をもち、大きな声で発音している。<br>(行動観察・振り返りカード)   | ・学習意欲、目的意識をもって学習に取り組めるよう、会話のデモンストレーションを児童に提示し、本単元の目標をつかめるようにする。                                                                    |
| 2      | ●英語での将来つきたい職業の尋ね方、答え方の表現に慣れる。<br>○なりたい職業の尋ね方、答え方の英語表現を知り、練習する。<br>○職業カードを使って、カルタゲームをする。<br>○職業カードを使って、カード集めゲームをする。                                                                                       |       |   | ○ | ・なりたい職業の尋ね方、答え方に慣れ、習った表現を使って会話をしている。(行動観察・振り返りカード)    | ・自分の将来の夢をワークシートに書く場面では、理由を書きやすいように、「○○が好きだから」「○○を○○したいから」という表現になるようする。                                                             |
| 3      | ●英語での将来つきたい職業とその理由の尋ね方、答え方の表現に慣れる。<br>○なりたい職業の理由の尋ね方、答え方の英語表現を知り、練習する。<br>○自分のなりたい職業とその理由を友だちに伝える。<br>○友だちに、なりたい職業とその理由を尋ね、理解する。                                                                         |       |   | ○ | ・将来つきたい職業とその理由の尋ね方、答え方の表現がわかり、使おうとしている。(行動観察・振り返りカード) | ・前時の児童のワークシートの職業が習っていない表現の場合、前時の復習の場面で取り上げる。<br>・なりたい職業の理由を表す表現を知る場面では、この後の個人の夢を伝え合う活動がスムーズに行えるように、前時の児童のワークシートに記入された表現を取り扱うようにする。 |
| 4      | ●将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりする。<br>○DVD を見ながら、映像に合わせて会話の練習をする。<br>○ALT の将来つきたい職業について理解する。<br>○自分のなりたい職業とその理由を他のクラスの友だちに伝える。<br>○他のクラスの友だちに、なりたい職業とその理由を尋ね、理解する。                                                | ○     |   |   | ・将来つきたい職業について尋ねたり答えたりしている。(行動観察・振り返りカード)              | ・相手との会話を大切にできるように、自分の将来の夢を伝え合う場面では、お互いが気持ちのよい会話になるように心がけ、聞いたことをワークシートに記入するようにする。                                                   |

## 英語ノートの展開例をもとに、児童の身近な話題等を取り扱い、活動内容を修正した 1 時間の授業展開例

## 外国語活動指導略案

- 1 単 元 「いろいろな衣装を知ろう」(4 時間) <Lesson5>
- 2 本時の学習 「あなたの持っているものはなんですか」(2/4)
- 3 活動のねらい
  - ゲームを通して、楽しくことばや表現を使い慣れ親しむ。
- 4 準 備
  - フラッシュカード (身につけるもの)、かばんと中身、英語ノート、紙、マジックペン
- 5 展 開

| 時間 | 学習活動の内容 ○指導者の活動 (HT・ALT) ●児童の活動                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ※指導上の留意点 △準備 ★評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2  | 1 はじめの挨拶をする。<br>Let's start English class. Hello.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ※笑顔、明るい声、アイコンタクト、楽しもうという気持ちで始める。                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 10 | 2 Do you have への復習をする。<br>●前時に使ったカードを見せて Do you have ~card?<br>Yes, I do. / No, I don't. 練習をする。<br>○HT が ALT に持ち物をたずね、実際の会話での使い方をデモンストレーションする。(赤ペン ノート、ハンカチ)<br>○保健委員の清潔検査を行うことを伝える。<br>“Let's start 清潔検査”<br>●保健委員が中心となり清潔検査を行い、「ハンカチ」「ティッシュ」「マスク」を持っているか聞いたり答えたりする。<br>①全員で “Do you have ハンカチーフ?” “Do you have ティッシュ?” “Do you have マスク?” Yes, I do. / No, I don't. を練習する。<br>②保健委員が列ごとに “Do you have ハンカチーフ?” と聞き一人ずつ答える。       | △前時に使った国のカードを見せて内容を思い出させる。<br><br>※日常的に行っている持ち物検査を行うことで子どもたちに “Do you have ~” の言い方に興味を持たせる。<br>※保健委員を前に出させて実際に検査を行うことで臨場感を持たせる。<br>※今所持してなくても教室にあれば良いこととする。<br><br>△清潔検査用のカード                                                                                                                                                 |
| 30 | 3 ゲーム「先生のかばんの中身は？」をする。<br>○絵を使ってゲームの説明をする。(HRT)<br>①One, two・・・などとカウントしながら 10 秒間、班ごとに ALT のかばんにさわる。<br>②かばんの中身を想像して班ごとに紙に書く。<br>③班で相談して一つだけ答えを日本語で紙に書いて掲げる。<br>“Do you have シューズ?” “Do you have セーター?”<br>などと班ごとに質問する。<br>④正解した班は 1 ポイントもらえる。<br>●ゲームに必要な身につけるものの言い方を「フラッシュカード」で覚える。T-shirt, sweater, skirt, pants, socks, cap, shoes (ALT が発音)<br><br>●ゲームを行う。<br><br>○かばんの中身を確認しながらものの言い方を repeat させる。<br>●最後に、班ごとにポイント数を英語で答える。 | ※班ごとに先生のかばんの中身をあてることを伝える。<br>△フラッシュカード<br>△説明の絵・かばんと中身 (身につけるもの) とすでに言い方を教わっているものを入れる。ボール、りんご、ペンなど)<br>※他の班に聞こえないように相談にして予想したものすべてを紙に書かせる。<br>※上がった答えを見て多い方から順に班全員で “Do you have ~?” で聞くように指示する。<br>※同じ班の仲間と一緒に発音させることで、話すことの苦手意識を少なくさせる。<br>★Do you have ~? の表現を使って活動している。<br>※時間を見て何回か繰り返し、最後にかばんの中身を全部出して班ごとにいくつ正解したか競わせる。 |
| 3  | 4 終わりのあいさつをする。<br>That's all for today. Good bye! See you!<br>●あいさつの後、一列に並び、ALT (GHT) とハイタッチ Bye! と挨拶をして、教室に戻る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ※児童の良かった点を評価し、次時への意欲を高めるようにする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                |